

少数台数のリコール届出の公表について（令和6年10月分）

リコール対象が少数である100台未満の届出について、令和6年10月は15件の届出がありましたので公表します。

なお、対象が100台未満となるリコールで、既に公表済みのものについては、こちらへの記載はしていません。

1. 桐生工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
10月1日	5539	車名：スバル 型式：5AA-SKE 通称名：フォレスター 他	9台	令和 5年 8月10日 ～ 令和 6年 2月26日
不具合の部位等				
道路維持作業用自動車等に備えた散光式警光灯において、車両用引き出しスイッチの製造工程が不適切なため、スイッチ接点にグリスを塗布していないものがある。そのため、スイッチ操作を繰り返すと、導通不良により散光式警光灯が点灯中に消灯する又は減光が出来なくなるおそれがある。				

2. エム・エス・ケー農業機械株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
10月1日	外3875	車名：マッセイ・ファーガソン 型式：YDS-SU66A7S 通称名：MF7S210EXDV 他	9台	令和5年 2月20日 ～ 令和5年 3月21日
不具合の部位等				
農耕トラクタの走行油圧装置において、製作機械の設定が不適切だったため、バルブブロックのプラグ穴の寸法が適切でないものがある。 そのため、走行振動等によりプラグが緩み、最悪の場合、プラグが抜け、走行油圧回路からオイルが漏れ、走行不能となるおそれがある。				

3. 株式会社小松製作所

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
10月2日	5544	車名：コマツ 型式：YDS-GD032 通称名：GD675-6	79台	令和5年 5月17日 ～ 令和6年 7月26日
不具合の部位等				
グレーダのステアリングポストにおいて、ガススプリング内部構成部品の組み付け指示が不適切なため、プッシュバルブとブラケットが接触して組み付けられたものがある。そのため運転中の振動によりプッシュバルブが押され、ガススプリング内部のロックが機能しなくなるおそれがある。また、ガススプリングのピストン内部のワシヤの枚数が不足しているものがあり、運転中の振動により当該ピストン内部の油が漏れることがある。そのためそのまま使用を続けると、ステアリングポストが固定できなくなる。				

4. 本田技研工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
10月3日	5550	車名：ホンダ 型式：6AA-FL4 通称名：シビック 他	55台	令和4年 6月 6日 ～ 令和5年 1月17日
不具合の部位等				
ハイブリッド車の高電圧バッテリーにおいて、バッテリー内の電池セル端子部の製造管理が不適切なため、貼り合せた素材をかした際に外側の素材がセル内の電解液に浸漬しているものがある。そのため、そのまま使用を続けると、電解液により端子部が腐食し破断すると、パワーシステム警告灯が点灯するとともにフェールセーフが働き、ハイブリッドシステムが停止して、走行不能となるおそれがある。				

5. ヤンマーアグリ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
10月7日	5549	車名：ヤンマー 型式：－ 通称名：YH6115	46台	令和4年 6月21日 ～ 令和5年 6月26日
不具合の部位等				
刈取脱穀作業車の乗員の着座を検知するセンサーのハーネスにおいて、設計段階の評価が不十分なため、座席近傍の配策に不備があり、可動部分に近づくものがある。そのため、乗員が座席位置を調整した場合、ハーネスが可動部分に挟まり、損傷しショートすることで、最悪の場合、キースイッチヒューズが溶断するため、エンジンが停止し、再始動できなくなるおそれがある。				

6. 井関農機株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
10月9日	5547	車名：中セキ 型式：T281F 通称名：TM177 他	43台	令和5年12月8日 ～ 令和6年4月9日
不具合の部位等				
農耕トラクタの燃料装置において、燃料リターンホースの成型が不適切なため、当該燃料リターンホースの接続部から亀裂が生じるものがある。そのため、そのまま使用を続けると、亀裂が進展して燃料が漏れるおそれがある。				

7. 日本トレクス株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
10月15日	5556	車名：トレクス 型式：TFA236AA 通称名：－ 他	97台	令和1年10月31日 ～ 令和6年6月28日
不具合の部位等				
ドリー付バントレーラのドリー部フェンダーステーにおいて、振動における検討が不十分なため、当該ステーの強度が不足している。そのため、走行時の振動により当該ステーに亀裂が生じ、最悪の場合、当該ステーが破断し、フェンダーと共に脱落することで、他の交通の妨げになるおそれがある。				

8. ボルボ・カー・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
10月18日	外3892	車名：ボルボ 型式：5AA-XB420TXCM2 通称名：ボルボ XC40	11台	令和5年12月2日 ～ 令和6年2月26日
不具合の部位等				
前席左側シートのシートレール固定ボルトにおいて、生産工程の管理が不適切なため、規定トルクで締め付けされていないものがある。そのため、当該部位から異音が発生し、前後の位置調整が出来なくなる場合がある。そのまま使用を続けると、最悪の場合、衝突時に乗員を保護出来なくなるおそれがある。				

9. 日本トレクス株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
10月29日	5555	車名：トレクス 型式：PFB34118 改 通称名：－ 他	17台	令和4年5月27日 ～ 令和6年4月26日
不具合の部位等				
セミトレーラのブレーキシステムにおいて、製造への指示が不適切なため、誤ったブレーキ・チャンバおよびスプリング・ブレーキ・チャンバが取付されている。そのため、最悪の場合、制動距離が長くなるおそれがある。				

10. ジャガー・ランドローバー・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
10月29日	外3893	車名：ランドローバー 型式：3CA-LZ2NB 通称名：レンジローバーイヴォーク 他	71台	令和5年10月28日 ～ 令和6年 1月 5日
不具合の部位等				
視野確保装置の周囲感知モジュールの電子基板上の半導体において、放熱用ペーストの塗布状態が不適切なため、半導体の温度が上昇して保護モードに移行する。 そのため、周囲感知カメラからの信号を処理せず、直前直左の確認が出来なくなるおそれがある。				

11. マツダ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
10月31日	5563	車名：マツダ 型式：3CA-KH3R3P 通称名：CX-60 他	2台	令和4年10月14日 ～ 令和5年 2月22日
不具合の部位等				
コンビネーションメータにおいて、市場整備のため制御プログラムを配信する際の条件設定が不適切なため、整備時に誤った制御プログラムが書き込まれたものがある。そのため、クルージング&トラフィック・サポートの機能で走行中にハンドルから手を放す、または緩く握った状態が一定時間続いた場合に作動する、ハンドル操作を促すための警告がコンビネーションメータに表示されないおそれがある。				

12. メルセデス・ベンツ日本合同会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
10月31日	外3894	車名：メルセデス・ベンツ 型式：5AA-206242C 通称名：C200 ステーションワゴン	9台	令和4年 1月27日 ～ 令和4年 4月 4日
不具合の部位等				
燃料タンクにおいて、製造機器の保守管理が不適切なため、燃料タンク本体とフィルターパイプの溶着が不十分になっている。そのため、車体に加わる振動等により溶着部位に剥離が発生して燃料漏れが発生するおそれがある。				

【参考】

●令和6年10月のリコール届出件数

全体（件）		内 訳（件）	
		対象台数100台以上	対象台数100台未満
国産車	27（+11）	18（+10）	9（+1）
輸入車	16（-4）	10（-1）	6（-3）
計	43（+7）	28（+9）	15（-2）

※ （ ）内は、対前年度同月比

●令和6年度のリコール総届出件数及び総対象台数

<速報値>

月	届出件数（件）			対 象 台 数（台）		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	6(-11)	9(-2)	15(-13)	138,920(-270,681)	8,984(-42,176)	147,904(-312,857)
5	12(+2)	16(+9)	28(+11)	360,641(+75,824)	161,635(+143,833)	522,276(+219,657)
6	18(-1)	17(-1)	35(-2)	380,288(-711,202)	39,246(-2,130)	419,534(-713,332)
7	24(+7)	14(+1)	38(+8)	313,280(-850,098)	93,570(-105,350)	406,850(-955,448)
8	2(-11)	12(±0)	14(-11)	1,723(-29,077)	41,982(+37,820)	43,705(+8,743)
9	10(+1)	15(-10)	25(-9)	1,753,772(+1,671,846)	21,495(-13,465)	1,775,267(+1,658,381)
10	27(+11)	16(-4)	43(+7)	1,421,342(+1,331,387)	72,313(+38,396)	1,493,655(+1,369,783)
小計	99(-2)	99(-7)	198(-9)	4,369,966(+1,217,999)	439,225(+56,928)	4,809,191(+1,274,927)

※ （ ）内は、対前年度同月比

（問い合わせ先）

国土交通省物流・自動車局審査・リコール課
リコール監理室 千葉・柏原
電話 03-5253-8111（代表）（内線 42361）